****

公共図書館部会通信 No.24　　2026.11

発行：公共図書館部会会長　森　いづみ
編集：事務局担当　曽木・稲場
東京都中央区新川 1-11-14　公益社団法人日本図書館協会内
TEL：03-3523-0811　Fax:03-3523-0841　E-mail:public@jla.or.jp

****

鍋料理が恋しい季節になりました。今年は暖冬が予想される一方で、地域によっては大雪への警戒も必要なようです。

さて、11 月以降、第 112 回全国図書館大会石川大会や全国公共図書館研究集会（サービス／総合・経営部門)、各地での図書館大会や研修会の開催が続きます。寒い時期ではありますが、熱い思いを胸にご参加いただき、実り多い機会となりますよう願っています。

▼目次▲

■「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」改正に向けた提言書
■日本図書館協会の「ミッション・ビジョン・バリューの策定」について
■2027 年度以降の全国図書館大会について
■日本図書館協会のセミナーのご案内

■「望ましい基準」改定への提言書

2026 年 11 月 9 日，植松理事長、森部会長、岡部専務理事兼事務局長、曽木専務理事は「『図書館の設置及び運営上の望ましい基準』の改正に向けた提言書」を文部科学省に提出いたしました。

この「提言書」は，2025 年度に開催された文部科学省「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」の報告書「図書館が拓く未来の学びと地域社会」（令和 8 年 3 月）（以下「報告書」）を受けて「図書館の設置及び運営上の望ましい基準（以下、「望ましい基準)）」の改正が進められるものとして、「報告書」の趣旨に沿って、日本図書館協会から「望ましい基準」の改正案を提案するものです。改正案の作成にあたっては、7 月 13 日・8 月 3 日に開催した「『望ましい基準』改定に向けたワークショップ」で意見聴取を行い、、「『望ましい基準』提言プロジェクト」が中心となって検討したものです。

重点項目としては、①デジタル化への対応②読書バリアフリー対応③関係機関等との連携④人材の配置・育成の充実⑤その他固有の課題への対応を挙げています。

※「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」改正に向けた提言書　https://www.jla.or.jp/opinion/2026-11-09/

※参考「図書館が拓く未来の学びと地域社会（報告書)」（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/050/index.html

※「望ましい基準」改定への提言にむけたワークショップ
https://www.jla.or.jp/subcommittees/koukyou/nozomashiikijun_ws/

■日本図書館協会の「ミッション・ビジョン・バリューの策定」について

日本図書館協会では、協会が目指す未来や、協会が担う役割、協会が拠って立つ価値観をわかりやすく伝える「ミッション・ビジョン・バリュー」（以下、MVV）を策定いたします。この取り組みの中核的な役割を担う組織として、新たに「MVV 策定チーム」（以下、策定チーム）を組成いたします。メンバーは各部会からの選出と、広く会員の皆様に関与していただくことを目的に、公募を行っています。

公共図書館部会では部会代表としての選考は行いませんが、ご意思のある方はぜひ応募をお願いします。

＜策定チーム概要＞

・各部会から選出された者各 1 名、執行理事 1 名、会員からの公募 3 名、計 10 名程度で構成
・策定チーム構成員は理事会で承認し、理事長が委嘱
・活動はすべてオンラインで行い、旅費・謝金は支給しない

＜策定スケジュール概要＞

①2026 年 12 月：部会・委員会のあり方検討委員会実施アンケートの関連項目集計
②2027 年 1 月：部会長・委員長会議へのアンケートの関連項目の結果報告
③2027 年 2 月：MVV 案の策定
④2027 年 3 月：会員内パブリックコメント実施
⑤2027 年 4 月：パブリックコメントを受け、策定チームで最終案決定
⑥2027 年 5 月：理事会での承認
⑦2027 年 6 月：代議員総会への報告・新 MVV の公開

＜公募要領＞

1. 応募資格：日本図書館協会会員
※協会が目指す未来、担う役割、拠って立つ価値観を明確にするという目的を達成するため、応募者は原則 50 歳以下とする
2. 公募人数： 3 名
3. 募集締め切り：2026 年 11 月 24 日（火）
4. 応募方法：以下の応募フォームより応募　https://forms.gle/FigMSM7rjL2c6kKW8
5. 活動期間：2026 年 12 月～2027 年 6 月
6. 活動内容：※番号は上記「策定スケジュール概要」の番号に該当

12 月下旬：第 1 回ミーティング（趣旨・実施内容説明）
1 月上旬：アンケート分析結果の共有と部会長・委員長会議への報告内容の検討（①②）
2 月：MVV 案の検討と策定（③）
3 月：MVV 案策定後に実施する会員内パブリックコメントに対する支援（④）
4 月：会員内パブリックコメントを反映した最終的な MVV の検討と策定（⑤）

7. 応募者多数の場合：12 月 3 日（木）の常任理事会で選考
8. 構成員の決定：12 月 17 日（木）の理事会で決定し、同日付で理事長が委嘱

■2027 年度以降の全国図書館大会の開催地について

今後の全国図書館大会は以下の予定です。

2027 年度：東京（東京都千代田区）
2028 年度：静岡（静岡県静岡市）
2029 年度：佐賀（佐賀県佐賀市）

■日本図書館協会の研修のご案内

日本図書館協会では、さまざまな研修を実施しています。職員の皆様のキャリアップ、専門的知識やスキルの

習得のためどうぞご活用ください。

＜現在募集中！＞

○「その一冊、どう伝える？「図書館員のおすすめ本」ブラッシュアップ講座　※当日観覧の参加のみ

【日時】2026 年 12 月 6 日（日）14:00～16:00

【会場】日本図書館協会　2 階研修室

【定員】30 名程度

【参加費】個人会員：1,100 円　一般（会員以外）：2,200 円

【申込】https://toshoshokai.peatix.com/view からお申し込みください。

【締切】2026 年 12 月 3 日（木）

【詳細】https://www.jla.or.jp/committees/shoukai/committees-shoukai-event_20261206/

○健康医療情報のレファレンス

【日時】第 1 回：2027 年 1 月 25 日（月）14:00～16：30

第 2 回：2027 年 2 月 8 日（月）14:00～16：30

【開催形式】第 1 回：Zoom によるオンライン開催　定員 80 名

第 2 回：会場開催（埼玉県立久喜図書館）　定員 30 名

【参加費】1,650 円（税込）

いずれかの回だけでの参加も可能です。両方の回の資料をお送りします。

【申込】 https://peatix.com/event/5219065 からお申し込みください。

【締切】2027 年 1 月 18 日（月）　※定員に達し次第締切

【詳細】https://www.jla.or.jp/committees/kenko/

----------公共図書館部会通信 No.24　end